

学生でプログラミングにチャレンジする参加者



ものづくりの関心高める

プログラミングに挑戦 有明高専

「第10回エレクトロニクス・ものづくり体験教室」が、大牟田市東萩尾町の有明工業高等専門学校で開かれた。参加した小学生や中学生とその保護者はコンピュータプログラミングなどを体験し、情報システムへの関心を高めた。

小中学生や保護者が体験

イベントは同校電子情報工学科主催、電子情報通信学会九州支部共催、同市教育委員会後援。子どもたちにプログラミングなどへ興味を持ってもらおうと、同校電子情報工学科5年の中尾太陽さん(19)と森下伊織さん(20)、谷口幹さん(19)

が中心となり、学生が企画から運営まで行った。この日は電子キーを制御するプログラミングやプロペラを飛ばす電子回路の組み方、黒い線の上をたどって動く「ライントレーサー」作りなどに挑戦。子どもたちは保護者と一

緒に学生からアドバイスを受けながら、パソコンを使ってプログラミングを行い、機械が思いどおりに動く「難しいけど、ちゃんと動いてうれしい」と笑顔を見せていた。

(矢野 大輔)